

新型コロナウイルス感染症に係る発生状況等について

1 岩手県内の患者の発生状況等

(1) 県内の患者の入退院等の状況

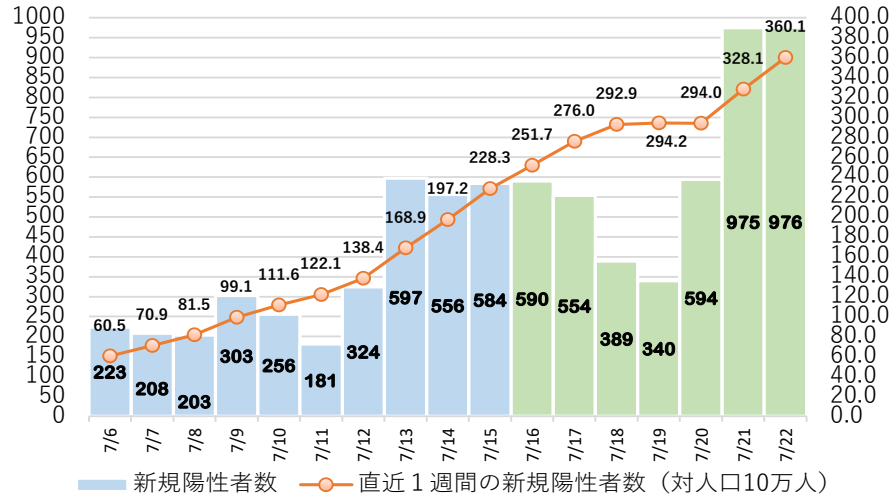
7月22日 12時時点

累計 患者数	内訳						
	入院数	うち 重症者	宿泊 療養中	自宅 療養中	入院等 調整中	退院・ 療養解除	死亡者
46,339人 (+976)	123人 (▲25)	0人 (0)	96人 (0)	5,436人 (+553)	0人 (0)	40,582人 (+446)	102人 (+2)

() は前日からの増減数

(2) 県内の新規陽性者数推移

(単位：人)



(3) 年代別の新規陽性者数

(単位：人)

公表日	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳以上	合計
7/22	118	145	135	173	142	110	67	53	23	10	976

(4) 保健所管内別の新規陽性者数

保健所名	6月18日 ～ 6月24日	6月25日 ～ 7月1日	7月2日 ～ 7月8日	7月9日 ～ 7月15日	7月16日 ～ 7月22日	累計
県 央	159人	162人	229人	414人	543人	6,938人
中 部	63人	77人	206人	415人	939人	11,062人
奥 州	44人	39人	91人	426人	523人	5,079人
一 関	30人	11人	21人	117人	372人	3,034人
大船渡	28人	13人	32人	89人	75人	1,027人
釜 石	1人	3人	11人	118人	156人	786人
宮 古	6人		11人	46人	134人	1,104人
久 慈	13人	11人	70人	181人	227人	2,433人
二 戸	16人	17人	70人	83人	155人	1,207人
盛岡市	223人	148人	259人	912人	1,294人	13,669人
計	583人	481人	1,000人	2,801人	4,418人	46,339人

(5) 県内の行政検査件数

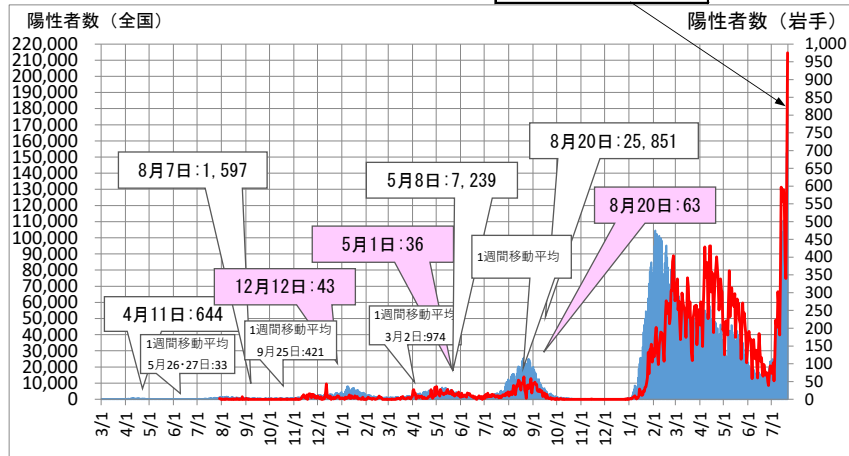
(単位：件)

検査結果判明日	7/15 (金)	7/16 (土)	7/17 (日)	7/18 (月)	7/19 (火)	7/20 (水)	7/21 (木)	累計※
環境保健 研究センター	76	33	22	136	2	94	46	35,572
民間検査機関 医療機関	1,834	1,012	515	320	1,506	2,999	2,261	290,169
合 計	1,910	1,045	537	456	1,508	3,093	2,307	325,741
ウイルス検出数	590	554	389	340	594	975	976	46,339

※累計：令和2年2月13日からの累計

2 全国の患者の発生状況等

(1) 全国の新規陽性者数推移



(2) 東北地方の新規陽性者数

(単位: 人)

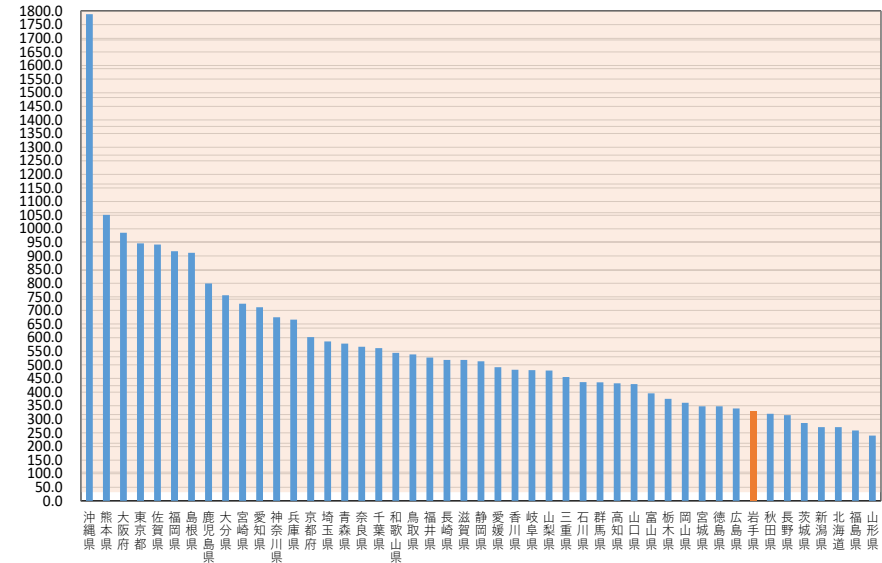
県名	6月17日 ～ 6月23日	6月24日 ～ 6月30日	7月1日 ～ 7月7日	7月8日 ～ 7月14日	7月15日 ～ 7月21日	累計
	青森県	1,512	1,591	2,121	4,074	
岩手県	616	482	870	2,420	4,026	45,363
宮城県	1,546	1,329	2,100	3,964	8,013	108,091
秋田県	285	229	365	1,329	3,097	36,857
山形県	432	493	693	1,362	2,586	35,171
福島県	824	517	1,012	2,282	4,778	74,776

(3) 全国の新規陽性者数

(単位: 人)

都道府県	患者数	長野県	1,591	岡山県	1,821
北海道	3,965	富山県	1,442	広島県	2,344
青森県	1,577	石川県	1,628	山口県	1,424
宮城県	2,205	福井県	746	徳島県	739
秋田県	805	愛知県	13,326	香川県	1,164
山形県	736	岐阜県	2,029	愛媛県	1,263
福島県	1,232	静岡県	4,734	高知県	777
東京都	31,878	三重県	2,279	福岡県	10,752
神奈川県	9,230	大阪府	22,047	佐賀県	1,594
埼玉県	10,823	兵庫県	8,169	長崎県	1,615
千葉県	7,555	京都府	3,626	熊本県	4,240
茨城県	1,419	滋賀県	1,311	大分県	1,999
栃木県	1,805	奈良県	1,624	宮崎県	2,182
群馬県	1,952	和歌山県	1,384	鹿児島県	2,603
山梨県	1,028	島根県	1,038	沖縄県	5,250
新潟県	1,710	鳥取県	573	岩手県	975

(4) 全国の直近1週間の新規陽性者数(対人口10万人): 7月15日~7月21日

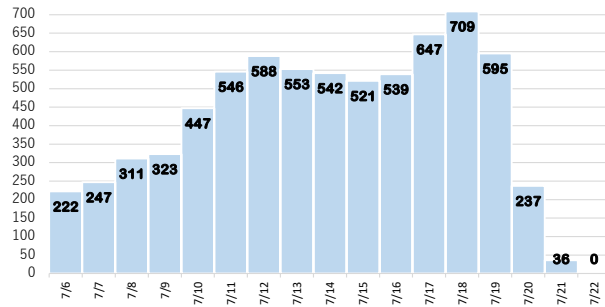


都道府県	10万人あたり 陽性者数	1週間前との増減	青森県	578.0	↑	251.0	高知県	432.4	↑	179.5	
沖縄県	1788.4	↑	490.7	奈良県	566.7	↑	222.8	山口県	429.5	↑	223.2
熊本県	1051.1	↑	290.1	千葉県	561.4	↑	247.1	富山県	395.6	↑	200.3
大阪府	985.4	↑	436.7	和歌山県	544.4	↑	175.4	栃木県	375.0	↑	209.4
東京都	946.5	↑	377.2	鳥取県	538.3	↑	131.1	岡山県	360.5	↑	171.6
佐賀県	942.5	↑	231.6	福井県	526.7	↑	230.6	宮城県	347.5	↑	175.6
福岡県	917.8	↑	396.1	長崎県	518.4	↑	171.2	徳島県	347.4	↑	158.7
鳥根県	911.9	↑	28.2	滋賀県	518.3	↑	205.6	広島県	340.0	↑	136.8
鹿児島県	799.1	↑	304.8	静岡県	513.2	↑	228.1	岩手県	328.1	↑	130.9
大分県	755.6	↑	256.1	愛媛県	491.8	↑	136.9	秋田県	320.6	↑	183.0
宮崎県	724.8	↑	251.5	香川県	481.9	↑	247.2	長野県	315.4	↑	149.3
愛知県	711.4	↑	324.0	岐阜県	480.4	↑	200.7	茨城県	286.3	↑	142.7
神奈川県	675.0	↑	310.1	山梨県	479.3	↑	251.8	新潟県	270.9	↑	137.8
兵庫県	665.9	↑	300.0	三重県	455.4	↑	164.3	北海道	270.9	↑	135.2
京都府	602.0	↑	220.6	石川県	436.3	↑	182.6	福島県	258.8	↑	135.2
埼玉県	586.0	↑	269.0	群馬県	435.5	↑	221.6	山形県	239.9	↑	113.6

3 感染の状況や医療ひっ迫の状況等を評価するための指標

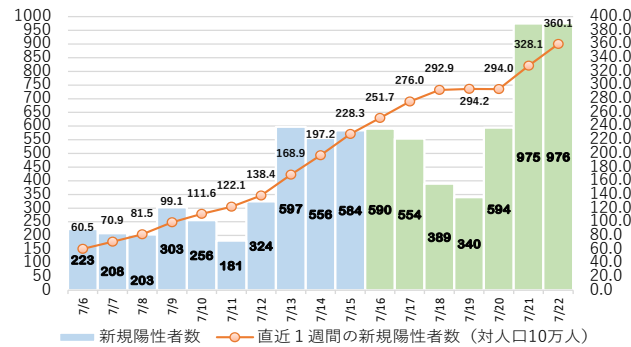
(1) 発症日別陽性者数

(単位：人)

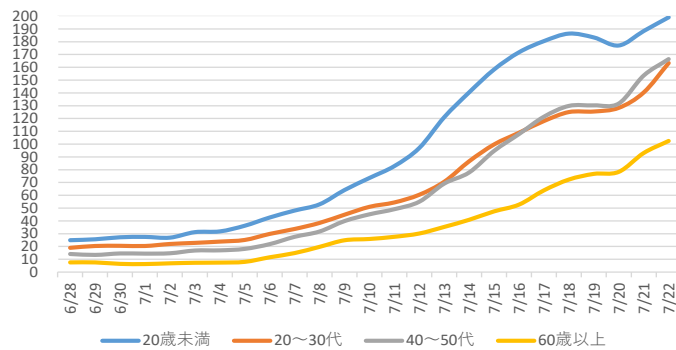


【再掲】 県内の新規陽性者数推移

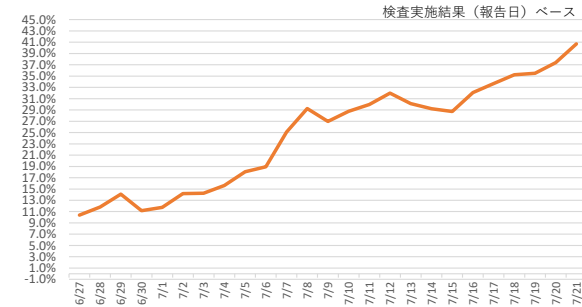
(単位：人)



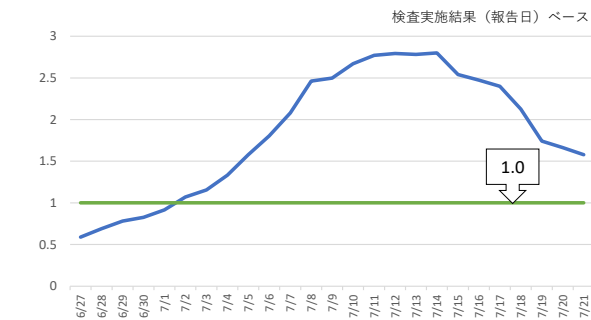
(2) 年齢階層別新規陽性者数 (1週間移動平均)



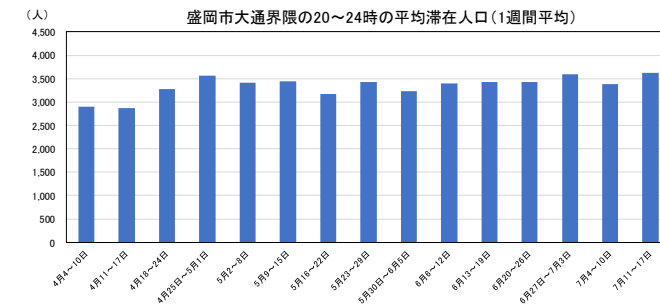
(3) PCR陽性率 (1週間移動平均)



(4) 今週先週比 (新規陽性者数)



(5) 歓楽街の夜間の人流



【出典及び分析方法】 KDDI Location Analyzer (<https://k-locationanalyzer.com/>)
 ・滞在人口はauスマートフォンユーザーのうち個別同意を得たユーザーを対象に、個人を特定できない処理を行って集計した**最大推定値**である。未成年者・インバンドは集計対象外。
 ・右の地図で囲んだ範囲(大通紫華街周辺、滞在時間60分以上)を抽出して集計を行った。



(6) 主な指標の状況

7月22日時点

指 標			岩手県	
医療提供体制の 負荷	①医療の ひっ迫具合	入院医療	確保病床の 使用率	28.3% (+ 7.0) (123/435床)
			入院率 (入院者/療養者)	2.2% (▲ 0.4) (123/5655人)
		重症者用 病床	確保病床の 使用率	0.0% (+ 0.0) (0/34床)
	②療養者数 (対人口10万人)			460.9 人 (+ 196.8) (実数5655人)
感染の 状況	③PCR陽性率 (直近1週間)			40.7% (+ 11.5) (4418/10856人)
	④新規陽性者数 (対人口10万人・直近1週間)			360.1 人 (+ 131.8) (実数4418人)
	⑤感染経路不明割合 (直近1週間)			39.0% (+ 3.9) (1722/4418人)

※ () は、前週差。また、入院率は療養者数(対人口10万人)が10人以上の場合に適用。

【参考】岩手県新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針 別表

新たなレベル分類の判断基準

新たなレベル分類	判断基準
レベル0 (感染者ゼロレベル)	新規陽性者数ゼロを維持できている状況
レベル1 (維持すべきレベル)	安定的に一般医療が確保され、新型コロナウイルス感染症に対し医療が対応できている状況
レベル2 (警戒を強化すべきレベル)	医療体制のフェーズが2になった場合 (確保病床の使用率が概ね 20%を超えた状況)
レベル3 (対策を強化すべきレベル)	「3週間後に必要とされる病床数」が県内において確保病床数に到達した場合又は病床使用率や重症病床使用率が 50%を超えた場合に、県が総合的に判断する その際には、感染状況その他様々な指標も併せて評価する
レベル4 (避けたいレベル)	一般医療を大きく制限しても、新型コロナウイルス感染症への医療に対応できない状況